

JTTA Spring Conference 2025 Program

全国家電会館 5F 講堂

2025年2月8日(土)【1日目】

09:30 開場・受付開始

---

10:15 開会

---

司会 東福寺 幾夫 本会事務局長  
ご挨拶 近藤 博史 本会会長

10:20 特別企画1 社会保険委員会・普及委員会報告

---

座長 竹内 公一 千葉県松戸保健所・松戸健康福祉センター

1. 遠隔医療に関する令和6年度診療報酬改定の概況  
長谷川 高志 社会保険委員長、日本遠隔医療協会
2. 遠隔医療の診療報酬改定に関する学会間協力の手続  
長谷川 高志 社会保険委員長、日本遠隔医療協会
3. 遠隔医療に関する診療報酬要望書作成の参考事項  
長谷川 高志 社会保険委員長、日本遠隔医療協会
4. 禁煙推進学術ネットワークに於ける活動状況  
長谷川 高志 普及委員長、日本遠隔医療協会

11:20 <休憩 10分>

---

11:30 一般演題1 遠隔医療の法的課題

---

座長 肥塚 肇雄 早稲田大学

1. オンライン診療に関する法改正動向と学会の役割  
福島 直央 静岡大学、ファストドクター(株)
2. 救急業務とオンライン診療の連携に向けた法的整理  
福島 直央 静岡大学、ファストドクター(株)
3. わが国におけるオンライン診療に関する法整備の動向と遠隔医療をめぐる法制度に関する議論  
原田 香菜 早稲田大学

12:00 <昼休み 60分>

---

13:00 シンポジウム1 医療と介護を包むサイバーセキュリティ

---

座長 大西 丈二 国立長寿医療研究センター  
長谷川 高志 日本遠隔医療協会

1. シンポジウムの狙い  
長谷川 高志
2. 本研究(厚生労働科学研究)の狙いや期待  
渡井 一輝 厚生労働省老健局老人保健課
3. 介護事業者に於けるサイバーセキュリティの調査研究  
大西 丈二 国立長寿医療研究センター

4. 医療施設のサイバーセキュリティの実態調査とその後の最新の課題

近藤 博史 協立記念病院

5. サイバーセキュリティ、最新の脅威、警戒情報

洞田 慎一 JPCERT/CC

6. 日本遠隔医療学会のサイバーセキュリティ研修や技能認定の取り組みと第一回研修会

長谷川高志

14:30 <休憩 15分>

---

14:45 特別企画2 デジタルセラピューティクス

---

座長 長谷川 高志 日本遠隔医療協会

教育講演

日本におけるデジタル療法の現状と展望

野村 章洋 金沢大学

特別講演

治療用アプリ/デジタル療法：臨床試験から患者ケアへの展開

佐竹 晃太 日本赤十字社医療センター、(株) CureApp

16:15 <休憩 15分>

---

16:30 一般演題2 オンライン診療

---

座長 本間 聡起 埼玉医科大学/慶應義塾大学

1. 公的夜間休日診療の持続性向上に向けた都市部医師によるオンライン診療支援

水野 敬志 ファストドクター (株)

2. 精神科医不足地域におけるオンライン診療の潜在的役割:全国規模の分析と患者ニーズ考察

長野 寛輝 ファストドクター (株)

17:00 情報交換会

---

全国家電会館 5F 講堂

JTTA Spring Conference 2025 Program

全国家電会館 5F 講堂

2025年2月9日(日)【2日目】

08:30 開場・受付開始

---

08:50 一般演題3 ICTによる健康、介護

---

- 座長 鈴木 亮二 高崎健康福祉大学
1. サービス付き高齢者向け住宅の入居者に対する電子版包括的BPSDケアシステム導入の効果  
崎山 恵里那 群馬大学
  2. 『ヨクミル健康応援ウィーク 2024』の結果からみる課題と価値  
原 翔平 YOKUMIRU (株)
  3. 『ヨクミル健康応援ウィーク 2024』の取組みの実際  
野田 一郎 YOKUMIRU (株)

09:20 <休憩 10分>

---

09:30 AMED 研究事業報告 1

---

- 座長 森田 浩之 岐阜大学
- AMED の医工連携人工知能実装事業について  
森田 浩之 AMED PO (プログラムオフィサー)
- AMED 医工連携人工知能実装事業 遠隔 ICU 事業の成果報告  
高木 俊介 横浜市立大学附属病院

10:15 AMED 研究事業報告 2

---

- 座長 酒巻 哲夫 社会福祉法人恵林・森の泉
- 医療機器等における先進的研究開発・開発体制強靱化事業について  
酒巻 哲夫 AMED PO (プログラムオフィサー)
- ウェアラブルデバイスを用いたハイブリッド心臓リハビリテーション—社会実装に至るまでの過程  
中山 敦子 榊原記念病院

11:00 <休憩 10分>

---

11:10 特別講演

---

- 座長 酒巻哲夫 社会福祉法人恵林・森の泉
- 30年を要した医療情報の集積・利用プロジェクト「千年カルテ」  
吉原 博幸 京都大学・宮崎大学

12:10 <昼休み 60分>

---

13 : 10 シンポジウム 2 PHR 推進を考える、睡眠分野ユースケースにおける取り組みから  
(PHR、睡眠モニタリング、SaMD それぞれの視点より)

---

座長 鹿妻 洋之 PHR サービス事業協会、オムロンヘルスケア (株)  
長谷川 高志 日本遠隔医療協会

1. シンポジウムの狙い

鹿妻 洋之 PHR サービス事業協会、オムロンヘルスケア (株)

2. PHR として睡眠関連データの収集・活用を目指す立場から

野々村 琢人 PHR サービス事業協会

3. CPAP 治療時の自動記録データと PHR 連携での多面的な拡がり考える立場から

田中 勇樹 (株) フィリップス・ジャパン

4. 不眠症治療における SaMD 活用 DTX 推進の立場から

上野 太郎 サスメド (株)

15 : 10 閉会

---

司会 東福寺 幾夫 本会事務局長

JTTA2025 NAGASAKI への誘い

吉嶺 裕之 社会医療法人春回会井上病院

第 7 回禁煙推進学術ネットワーク学術会議について

長谷川高志 普及委員会

第 1 回医療のためのサイバーセキュリティ研修会について

長谷川高志 普及委員会

---

15 : 30 日本遠隔医療学会 運営会議